

MOBAC SHOW 2023

第28回 国際製パン製菓関連産業展

2023/2/28 TUE → 3/3 FRI
幕張メッセ
MAKUHARI MESSE / JAPAN

Machinery Materials Marketing
OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW

報告書

考えよう！地球の未来と食の未来！

www.mobacshow.com

ごあいさつ.....	1
開催概要.....	2
2023モバックスショウの風景	3
入場者数.....	5
出品状況・商談実績.....	6
併催行事.....	7
広報・宣伝活動.....	9
出品者アンケート.....	10
来場者アンケート.....	11
モバックスショウアンケート結果の推移...	15
出品者一覧 (50音順)	17
役員・実行委員会.....	18



日本製パン製菓機械工業会
理事長 増田文治



2023モバックスショウ実行委員会
実行委員長 若林尚人

1

ごあいさつ

2023モバックスショウは、幕張メッセ・国際展示場において第28回の開催を迎え、2023年3月3日に盛況のうちに4日間の会期を無事終了いたしました。

今回は「考えよう！地球の未来と食の未来！」を開催テーマに、地球環境にやさしく持続可能な食の未来への取り組みをはじめ、ユーザー業界の皆さまの課題解決に繋がる各種ご提案を行うべく、展示内容の一層の充実に向け鋭意準備を進めてまいりました。

おかげさまで、パン菓子の機械・設備、原材料・副資材、マーケティングを網羅した「国際製パン製菓関連産業展」にふさわしい、バラエティーに富んだ製品を幕張メッセ・国際展示場4～8ホール(計5ホール)に展示することができましたこと、ここにご報告申し上げます。

本展の併催行事として会場内の特設ステージで行われた「第5回ベーカリー・ジャパンカップ」、「クープ・デュ・モンド(ベーカリー・ワールドカップ)国内代表選考会」、「洋菓子イベントコーナー」、「和菓子イベントコーナー」では、多彩なデモンストレーションやコンクールが行われましたのはじめ、日本で初めて本展示会で開催された「ベスト・オブ・モンディアル」では、国内外から多数のブーランジェが出場し、国際色豊かなイベントとしてご好評をいただきました。

また、主催者特設コーナーとして開設した「スクールコーナー」、「補助金活用相談コーナー」には、連日多数の来場者が詰めかけました。

国際会議場では、「モバックスセミナー」を開催4日間で12セッション開講し、製パン製菓に関する最新情報が多数公開され、800名を超える業界関係者の皆さまにご参加いただきました。

会期中は好天にも恵まれ初春を思わせる日差しの中、2月28日の開幕を待ちかねたように、大勢のユーザー・バイヤーの皆さまにご来場いただき、会場内は大変な盛況となりました。出品各ブースでは、連日活発な商談や情報交換が行われたことと存じあげます。

これもひとえに、出品者各位のご尽力ならびにご後援・ご協賛いただきました関係省庁をはじめ、諸団体各位のご支援の賜物と厚く御礼を申し上げます。

2023モバックスショウが新規事業の創出と需要開拓の一助となりますことを祈念いたしまして、本展の結果報告と御礼のごあいさつといたします。

2023年4月吉日

日本製パン製菓機械工業会

理 事 長 増 田 文 治

2023モバックスショウ実行委員会

実行委員長 若 林 尚 人

2

開催概要

名称 MOBAC SHOW 2023
2023モバックスショウ
(第28回国際製パン製菓関連産業展)
The 28th MACHINERY, MATERIALS, MARKETING
OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW

目的 製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具、原材料・資材、関連情報や各種製法等の公開展示を通じ、新規需要の創出を促し、業界交流の場を提供するとともに、食品産業の発展と豊かな食文化の向上に寄与することを目的とする。

テーマ 考えよう！地球の未来と食の未来！

展示方針 (1)「技術」と「素材」が創りだす「おいしさ」の実演
(2) 未来につながる機器、原材料、マーケット情報の発信
(3)「環境」「安全・安心」「衛生」に配慮した一連の展示
(4) 次世代に向けた「省人化」「省力化」の提案

出品内容 (1)製パン機械 (2)製菓機械 (3)食品加工機械
(4)製粉機械 (5)包装機械 (6)製パン製菓器具
(7)厨房機器 (8)冷凍冷蔵機器 (9)店舗設備
(10)保管・搬送・仕分機器 (11)原材料・食材
(12)冷凍生地 (13)副資材・包装資材
(14)分析・検査機器 (15)安全・衛生管理機材
(16)環境対策・リサイクル関連機器
(17)エネルギー関連
(18)IoT関連及びITソリューション
(19)工場設計・設備エンジニアリング
(20)専門誌・専門図書
(21)コンサルティングサービス
(22)ロボット・省人化・省力化関連機器
(23)その他の関連設備・器具

主催 協同組合 日本製パン製菓機械工業会

会期 2023年2月28日(火)～3月3日(金) 4日間

開場時間 午前10時～午後5時

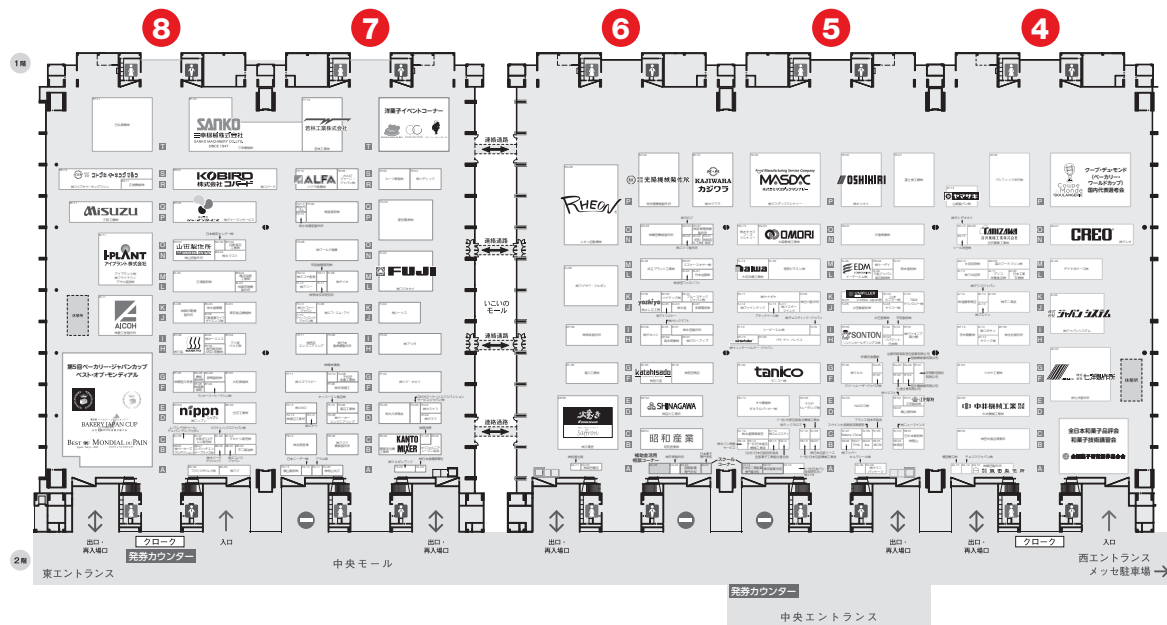
会場 幕張メッセ・国際展示場 4・5・6・7・8ホール
千葉市美浜区中瀬2-1

規模 239社 1,494小間

後援 経済産業省、東京都、千葉県、千葉市、日本貿易振興機構(ジェトロ)、全日本パン協同組合連合会、一般社団法人日本パン工業会、パン食普及協議会、学校パン給食推進協議会、一般社団法人日本パン技術研究所、全国菓子工業組合連合会、一般社団法人日本洋菓子協会連合会、協同組合全日本洋菓子工業会、全国和菓子協会、全日本菓子協会、全国米菓工業組合、一般社団法人日本惣菜協会、一般財団法人食品産業センター、日本チョコレート・ココア協会、日本チョコレート工業協同組合、日本製餡協同組合連合会、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人日本冷凍食品協会、一般社団法人日本食肉加工協会、一般社団法人日本かまぼこ協会、日本チェーンストア協会、一般社団法人日本弁当サービス協会、一般社団法人日本スーパーマーケット協会、公益社団法人日本給食サービス協会、一般社団法人全国スーパーマーケット協会、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会、オール日本スーパーマーケット協会、株式会社幕張メッセ (順不同)

協賛 一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本包装機械工業会、一般社団法人日本厨房工業会、東京糧食機工業協同組合、一般社団法人中部包装食品機械工業会、製粉協会、精糖工業会、一般社団法人日本乳業協会、日本香料工業会、一般社団法人日本植物油協会、日本イースト工業会、日本マーガリン工業会、公益社団法人日本包装技術協会、日本ジャム工業組合、日本フラワーペースト工業会、アメリカ合衆国小麦連合会、カリフォルニアレーズン協会、スペイン大使館経済商務部、在日ドイツ商工会議所、フランス見本市協会、全国パン専門新聞協会 (順不同)

●会場全体図



開幕のテープカット

2023年2月28日(火)、2023モバックショウ会場入口中央エントランスにおいて、関係者が見守る中、拓殖大学紅陵高等学校・吹奏楽部によるブラスバンドの演奏が行われ、開会ムードは一気に盛り上がった。

午前9時50分、中央エントランス特設会場において若林尚人実行委員長が声高らかに2023モバックショウの開会を宣言し、引き続き、主催者執行部役員と来賓の方々により開幕のテープカットが行われた。



開会宣言 若林実行委員長



テープカット者(向かって左から)

梶原副理事長、秋山良一氏(千葉県商工労働部・次長)、若林実行委員長、増田理事長、横山博之氏(経済産業省製造産業局産業機械課・課長補佐)、原田副理事長

以上6名

開会レセプション

2023年2月28日(火) 午後5時30分から幕張メッセ・コンベンションホールにおいて、来賓・報道関係・出品者など174名を集めて開会レセプションを開催した。

最初に主催者を代表して、日本製パン製菓機械工業会・理事長 増田文治が挨拶を述べ、続いて経済産業省製造産業局・産業機械課長 安田篤氏、(一社)日本パン工業会・会長 飯島延浩氏から来賓祝辞をいただき、全国菓子工業組合連合会・理事長 齊藤俊明氏の発声で乾杯を行い開宴となった。



開会あいさつ
日本製パン製菓機械工業会
理事長 増田文治



来賓祝辞
(一社)日本パン工業会
会長 飯島延浩氏



来賓祝辞
経済産業省製造産業局
産業機械課長 安田篤氏



乾杯の音頭
全国菓子工業組合連合会
理事長 齊藤俊明氏



中央エントランス



会場風景



4

入場者数

入場者一覧

ロシアのウクライナへの侵攻とそれに伴う食料・エネルギー問題、世界的なインフレの進行など、私たちを取り巻く社会経済環境に不透明感が漂っている中で開催されたモバックスショウは、春を思わせる陽気と好天の中で開幕を迎えることとなった。

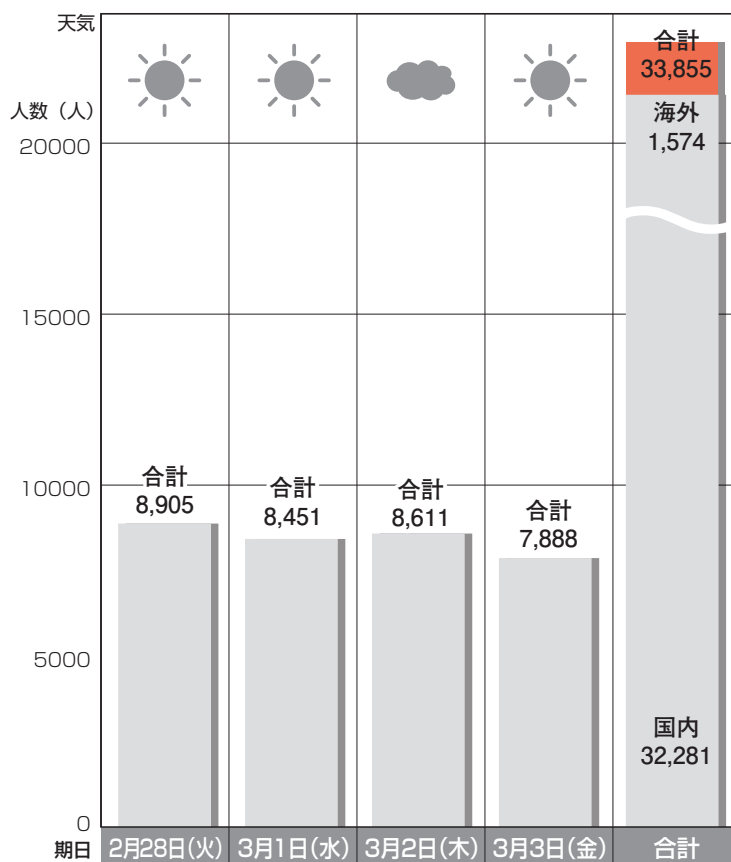
会期初日の2月28日は、国内ユーザーを中心とする多数のユーザー・バイヤーが開場を待ちわびたかのように詰めかけ、会場内は熱気に包まれた。

2日目以降も天候に恵まれ、来場人員、商談ともに2023モバックスショウは順調な開催となった。

4日間のトータル来場者数は前回東京開催の2019モバックスショウとの比較でやや下回ったものの、国内来場者数は上回るなど、商談や情報収集を目的とした熱心な国内ユーザー・バイヤーが多数詰めかけ、各展示ブースではアフターコロナを実感させる活発な商談・情報交換が連日行われた。

また、会場内に特設されたイベントコーナーでは、内外一流の製パン・製菓技術者による妙技や各種コンクールが行われ、これらをひと目見ようという来場者で各コーナーに黒山の人だかりができた。

海外からの来場者は、韓国や台湾などのアジア圏を中心に29カ国1,574名であった。



● 国別海外来場者数 (人)

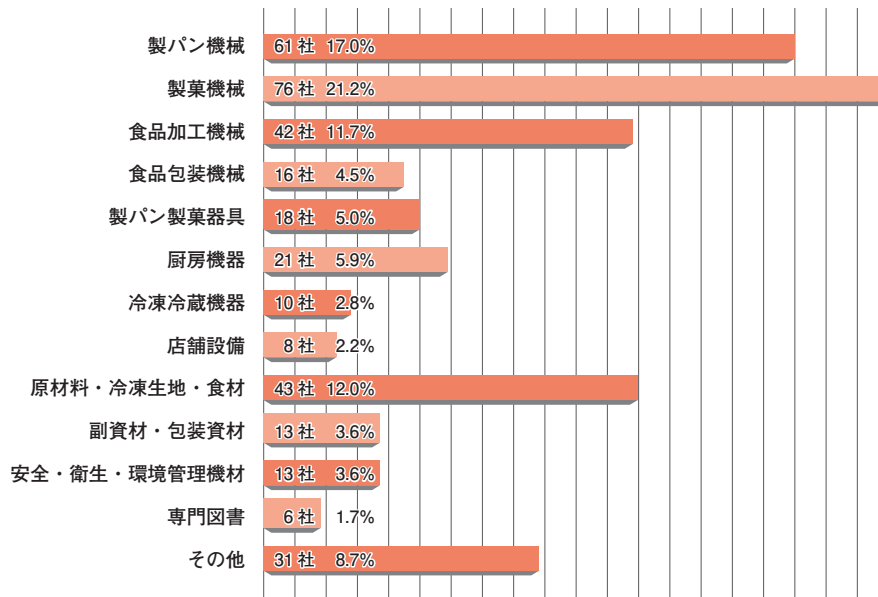
韓国	571	ベトナム	3
台湾	527	モンゴル	3
中国	163	アラブ首長国連邦	2
タイ	94	オランダ	2
インドネシア	37	ポルトガル	2
マレーシア	36	アフガニスタン	1
シンガポール	24	イスラエル	1
ベルギー	21	オーストリア	1
フランス	18	コソボ	1
スペイン	17	チェコ	1
アメリカ	16	チリ	1
フィリピン	16	デンマーク	1
インド	5	トルコ	1
イタリア	4	ペルー	1
ドイツ	4	合計	1,574



5

出品状況・商談実績

出品類別出品状況



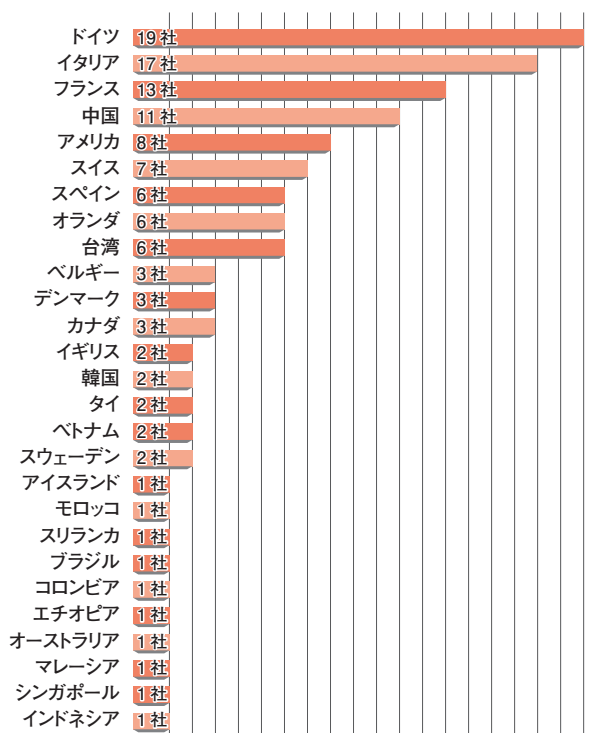
モバックショウの名称と過去の実績から「製パン機械」、「製菓機械」、「食品加工機械」、「食品包装機械」等機械関係を合わせると54.4%と全体の半数以上を占めた。その一方で「原材料・副資材」、「安全・衛生・環境管理機材」、「店舗設備」等を合わせると21.4%を占めており、出品製品の多様化と専門展化の傾向が進んでいると考えられる。

3つのM(マシン・マテリアル・マーケティング)をキーワードに、出品内容の充実を図っていることが主な要因と考えられる。

海外製品出品状況

ドイツ・イタリア・フランス等、27カ国の海外製品が直接ないし国内メーカー、商社、代理店等を通じて、延べ122社から出品された。

海外からの外国人新規入国制限の見直しもあり、会場内では海外バイヤーの姿も見られ、国際交流の場として復活したことが伺える。



商談実績

4日間で延べ33,855名(うち、海外来場者1,574名)が来場し、各展示ブースでは連日活発な商談や情報交換が行われ、大きな成果をあげることができた。経営・生産の合理化や新商品開発に取り組んで行こうとするユーザー関係者と、出品者の熱意が商談成果に結びついた結果と思われる。

なお、会場で実施した出品者アンケートでは、商談実績について、65.8%の出品者が「満足・やや満足」と回答しており、モバックショウが商談実績の極めて高い展示会として評価されていることを裏付けている。

	製パン機械	製菓機械	関連機械器具	原材料・副資材・その他	合計
引合金額(百万円)	26,663	31,844	7,755	3,215	69,477
引合件数	4,964	5,402	5,420	12,145	27,931
成約金額(百万円)	1,354	893	237	68	2,552
成約件数	787	184	230	1,716	2,917

全日本和菓子品評会および 和菓子職人による実演（4ホール）

全国菓子研究団体連合会による「第3回全日本和菓子品評会」に出品された優秀作品の展示および和菓子づくりの名人たちによる上生菓子（練り切り）の実演を行い、多くの観客が日本食の伝統と美の世界を堪能した。



クープ・デュ・モンド(ベーカリー・ワールドカップ) 国内代表選考会（4ホール）

2026年開催のバリ本選での優勝を目指し、国内代表選手の最終選考会を開催した。

選出された代表者

- パン部門 田幡知照（帝国ホテル）
- ヴィエノワズリー部門 井上淳子（ドンク）
- 飾りパン部門 澤田淳一（HIJライブラリ）



スクールコーナー（5・6ホール）

明日のフードエンジニアを目指す人たちのために、首都圏の著名な製パン・製菓学校の協力を得てスクールコーナーを特設し、参加各校の紹介と趣向を凝らした作品展示を行い好評を得た。

参加校

国際製菓専門学校
東京製菓学校
専修学校日本菓子専門学校
吉祥寺二葉製菓専門学校



補助金活用相談コーナー（6ホール）

主催者特設コーナーとして、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の経済社会の変化に向けて、中小企業向けの補助金を活用して新規事業の立ち上げや事業の再構築、生産性の向上を目指す方々のために「補助金活用相談コーナー」を6ホール会場内に特設した。



洋菓子イベントコーナー（7ホール）

日本の著名なパティシエ、シェフ、若手新進気鋭の方たちが、世界最高峰ともいわれる日本の洋菓子製造技術を観客に披露し、大いに人気を博した。

実演内容

- 「クラブ・ドゥ・ラ・ガレット・デ・ロワ」、「セルクル・デ・シェフ」によるデモンストレーションと「一般社団法人レ・ザミ・ドゥ・キュルノンスキー・インターナショナル」によるコンテストの開催

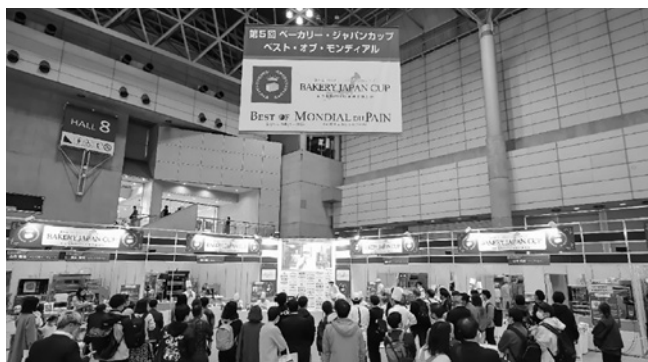


第5回ベーカリー・ジャパンカップ(8ホール)

「日本のパン職人」の技術による「日本のパン」の1番を決める唯一のベーカリーコンテスト、第5回ベーカリー・ジャパンカップを開催した。地区予選を勝ち抜いてきた精鋭たちを応援する観客の声援で、会場内は大いに沸いた。

優勝者

- 食パン部門 菰田悠記 (イスズベーカリー)
- 菓子パン部門 遠藤莉菜 (VIRON)
- 調理パン部門 重富朋子 (SOLBAKERY)



ベスト・オブ・モンドリアル(8ホール)

世界25カ国のパン職人によるコンクール「モンドリアル・デュ・パン」第7回大会と第8回大会の上位チーム(合計8カ国11チーム)が改めて競う国際コンクール「ベスト・オブ・モンドリアル」を日本で初めて開催。国内外から多くのブーランジェや応援団が集まった。

第3回ベスト・オブ・モンドリアル

- 1位 日本、2位 ベルギー、3位 フランス

第4回ベスト・オブ・モンドリアル

- 1位 フランス、2位 日本、3位 スペイン



2023モバックセミナー

参加者：848名(4日間・12セッション合計)

- 開催期日：2023年2月28日(火)～3月3日(金)
- 参加：無料(事前登録制)
- 会場：幕張メッセ・国際会議場(201)会議室
- 定員：各セッションとも100名

2月28日(火)

セッション1 11:00～12:00

粉体計量をスマートに自動化
～単一品種から多品種までを自動計量～

ツカサ工業株式会社 プラント販売課専任課長 谷村英明氏

セッション2 13:00～14:00

開業者向け！いくら借入できるか？と開業までに必要な3つのこと！

株式会社グローアップ
代表取締役 古田高浩氏
融資コンサルタント 石井匠氏

セッション3 15:00～16:00

売場を変えれば売上が変わる(むさしのルビーの挑戦)

ダイヤ冷ケース株式会社 代表取締役 太田和隆氏

3月1日(水)

セッション4 11:00～12:00

失敗事例から学ぶHACCPの本質

経営創研株式会社 中小企業診断士 高木敏明氏

セッション5 13:00～14:00

ルヴァンリキッドの魅力と活用法

株式会社愛工舎製作所
研究室テクニカルアドバイザー 伊藤雅大氏
トーホーベーカリー 松井成和氏

セッション6 15:00～16:00

ベーカリー製品における加工澱粉による食感改良と機能性付与

伊藤忠食糧株式会社
食料第一部 澱粉・機能性素材部
R&D・市場開発担当部長 東川浩氏

3月2日(木)

セッション7 11:00～12:00

お店のファンが増える！インスタ活用セミナー

FunTre株式会社 Webマーケティングコンサルタント 野崎菜穂美氏

セッション8 13:00～14:00

人手不足時代の洗浄システムと衛生管理

株式会社クレオ サニテーション事業本部事業推進部 浦山美紀氏

セッション9 15:00～16:00

製菓・製パン工場におけるカビ汚染の経路と対策

株式会社ファインテック 微生物研究室 室長 福島由美子氏

3月3日(金)

セッション10 11:00～12:00

おいしさの見える化～食品の価値を伝える方法

ハッピーフードデザイン株式会社 代表 角直樹氏

セッション11 13:00～14:00

「パン鮮度保持袋」での冷凍通販や賞味期限延長の事例紹介。
新商品「クッキーがおいしくなる袋」も紹介します。

機能素材株式会社 代表取締役 岡村岳尚氏

セッション12 15:00～16:00

イタリアンジェラートビジネス
～最新情報とその魅力について～

カルピジャーニ・ジャパン株式会社
代表取締役社長 スクリミツツィ・ロレンツォ氏
営業・マーケティング部 課長 宮部泰孝氏
MAISON GIVRÉE (メゾン ジブレー)
オーナーシェフ 江森宏之氏



国内ユーザー向け広報

1. 製パン製菓業界紙・誌

- 1) 広告 延べ 28紙・誌
- 2) パブリシティ 延べ 89紙・誌

2. 食品・外食関連誌、関連業界紙（バナー広告含む）

- 1) 広告 延べ 10紙・誌
- 2) パブリシティ 延べ 51紙・誌

3. 後援・協賛団体へのPRと観客動員要請

4. ユーザー団体へのPRと観客動員要請

5. 全国主要ディーラーへのPRと観客動員要請

6. 関連展示会へのPRブース出展（4展示会 合計5回）

7. 前回来場者へのメールマガジン配信（合計66回）

8. 団体事前登録 13社・団体 327名

一般向け広報

1. 一般紙・産業総合専門紙への広告および記事掲載

- 1) 日刊工業新聞（2/8）への広告掲載
- 2) 千葉日報（2/19）幕張メッセイベントガイド欄への広告掲載
- 3) 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞（いずれも首都圏版）（2/19）幕張メッセイベントガイド欄への広告掲載

2. モバックショウ公式サイト上での開催告知

3. SNS広告出稿（フェイスブック、ツイッター、インスタグラム）

4. PR TIMESによるプレスリリース配信

5. その他

- 1) YouTubeチャンネル「きょうも、パンびより」による特集配信（合計4回）

海外向け広報

1. モバックショウ公式サイト上での開催告知

2. 海外関連展示会へのPRブース出展（4展示会 合計5回）

3. 団体事前登録 19社・団体 539名



宣 伝 用 制 作 物

- ポスター（大・小）…………… 各3,000枚
- 開催案内…………… 10,000部
- 来場案内
（和文）…………… 360,000部
（英・中・韓3カ国語版）…………… 10,000部
- メールシール…………… 80,000部

会期中に会場内・会場近辺で行われた
ユーザー団体諸行事

- 全青連役員会（2/27）
- パン公正取引協議会拡大理事会（2/28）
- 日本パン工業会理事会・定例会（2/28）
- 全日本パン協同組合連合会正副会長・常務理事会（2/28）
- 全国菓子工業組合連合会青年部全国大会（2/28）
- レ・アンバサドール・デュ・パン・デュ・ジャポン
総会（3/1）

8

出品者アンケート

調査目的

モバックショウ次回開催の参考資料とするため、会期中全出品者を対象にアンケート調査を行い、228社からご回答をいただきました。

主な設問について集計結果をご報告いたしますが、その他の設問についての回答は貴重なご意見として、今後の展示会運営の参考資料とさせていただきます。

調査結果

Q1. 本展に出展しての全体的感想

来場人数が前回2021大阪開催から大幅増となったため、高い商談実績とユーザー中心の動員により、「満足」116社(50.9%)、「普通」91社(39.9%)と、9割以上の出品者に満足いただける展示会となった。

Q2. 出展効果について

「満足」57社(25.0%)、「やや満足」93社(40.8%)で、合わ

せると150社(65.8%)となり、6割以上の出品者が手応えを感じていた。依然として先行き不透明な経済状況の中での開催であったが、ユーザー関係者の積極的な姿勢と出品者の熱意が、モバックショウという場を通してかみ合った結果になったと考えられる。

しかしながら、「まだわからない」とする出品者52社(22.8%)の結果の成否が今後の課題である。

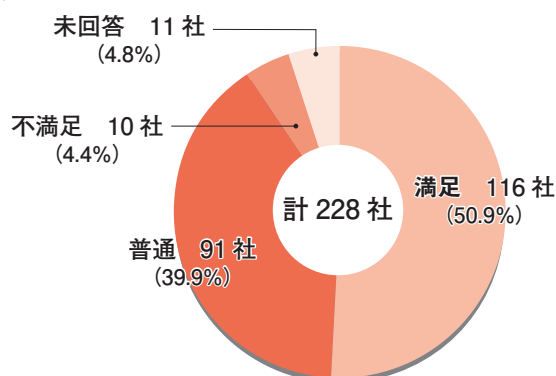
Q3. 入場者について

会期中は天候に恵まれたため、「満足」43社(18.9%)、「普通」127社(55.7%)で、合わせると170社(74.6%)と7割以上になり、多数の出品者が納得いく結果であったと思われる。

Q4. 次回出展予定について

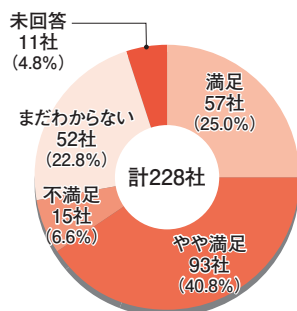
「出展予定」108社(47.4%)と「出展する方向で検討する」63社(27.6%)となり、従来通り高い支持を得ているものと思われる。

Q1 本展に出展しての感想について

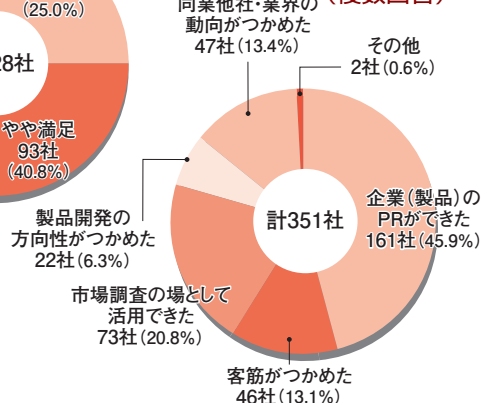


Q2 出展効果について

(1) 成約・引き合いについて

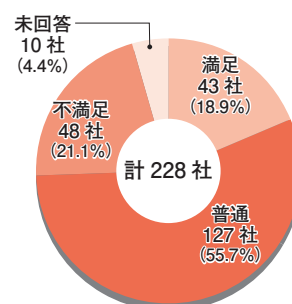


(2) その他の効果について (複数回答)

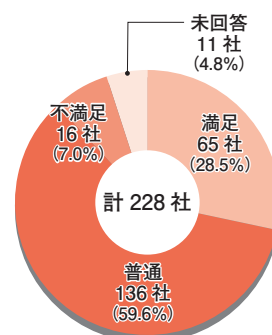


Q3 入場者について

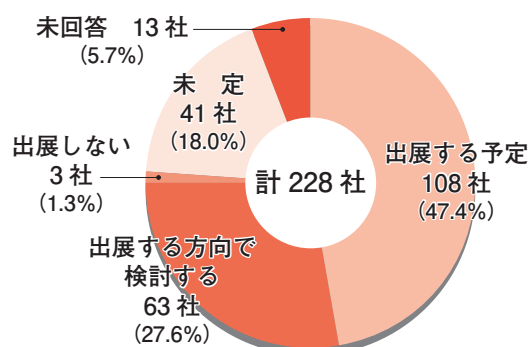
(1) 入場者数について



(2) 入場者層について



Q4 次回出展予定について



調査目的

本調査は、2023モバックスショウ来場者の動向および意見・希望等についてアンケート調査を行い、今回のショウの評価と次回開催計画の参考資料とすることを目的に実施した。

調査方法

1. 調査地点 2023モバックスショウ4・5・7・8ホール
出入口周辺
2. 調査対象 2023モバックスショウ来場者
3. 調査対象数 有効回答数1,556名
4. 調査年月日 2023年2月28日(火)～3月3日(金)4日間
5. 調査方法 面接調査記入方法

調査項目

1. 勤務先所在地
2. 勤務先業種
3. 勤務先の業態(個人・法人)
4. 勤務先職務
5. 年齢
6. 製品導入の決定権限
7. 2023モバックスショウの認知経路
8. 2023モバックスショウの主な来場目的
9. 2023モバックスショウの展示物の評価
10. 2023モバックスショウの併催行事の評価
11. 2023モバックスショウの内容評価
12. 設備投資計画

来場者アンケート調査結果

1. 勤務先所在地

東京からの来場者が最も多く全体の31.4%を占め、東京を含めた関東エリアでは63.6%と高い数字となっている。次いで、中部10.5%、近畿8.2%、東北5.1%、九州・沖縄3.3%、北海道2.1%の順となり、全国各地から来場していることが読み取れる。

2. 勤務先業種

「製パン業関係」37.0%、「製菓業関係」23.1%で製パン製菓業関係では60.1%となり、全体の6割以上を占めた。次いで「その他の食品製造業」9.8%となり、来場者の約7割が主なユーザー層であり、トレードショウにふさわしい実効性のある観客動員であったことが数字から読み取れる。

3. 勤務先の業態(個人・法人)

「法人」が71.7%と多数を占め、「個人」の業態は28.3%と全体の4分の1以上となり、小規模業態ユーザーの来場も多いことを示している。

4. 勤務先職務

「製造」34.1%、「経営・管理」24.5%、「開発・企画」16.4%、「営業」13.7%、「購買」3.0%となり、モバックスショウが商談の場であると同時に、技術交流・情報収集の場となっていることを示している。

5. 年齢

「40歳代」がトップで25.6%、「50歳代」24.0%、「30歳代」19.7%、と続き、次いで「60歳以上」15.5%となり、来場者の年齢がやや高齢化している傾向が伺える。

6. 製品導入の決定権限

「導入を決定する」27.6%、「製品・システムを推薦する」23.9%「製品・システムを評価・選定する」22.2%を合わせると、7割以上の来場者が製品導入の決定に関わっていると考えられる。

7. 2023モバックスショウの認知経路

「出品者からの案内」が52.1%と最も多く、「関係団体・学校その他からの案内」の12.8%と合わせると6割以上となり、得意先・取引先から案内状を入手して来場するケースが多いことを示している。ただ、「インターネット」が

14.1%と最近増加傾向にあり、「製パン製菓業界紙・誌」7.4%、「食品・外食関連誌」4.0%を合わせるとインターネットやマスメディア媒体を経由しての認知が全体の4分の1以上となっている。

8. 2023モバックスショウの主な来場目的

「研究及び情報収集のため」が43.9%と最も多く、モバックスショウが最新の技術動向やトレンド情報の発信基地として、関係者に高く評価されていることが裏付けられた。次いで「購入の検討を行うため」が27.2%と高率を示し、モバックスショウが取引・商談の場として有効に機能していることが明らかになった。

9. 2023モバックスショウの展示物の評価

「製パン機械」22.5%、「製菓機械」17.3%に対し、「主原料・副資材」が32.8%で最も高く評価された。出品内容および来場者層の変化に伴い、来場目的が一段と多様化してきたことが要因と考えられる。

10. 2023モバックスショウの併催行事の評価

「ベーカリー・ジャパンカップ&ベスト・オブ・モンドリアル」が29.1%と最も高い評価を受けた。次いで「モバックスセミナー」、「クープ・デュ・モンド国内代表選考会」、「洋菓子イベントコーナー」が14%台で並び、次いで「和菓子イベントコーナー」等が好評であった。

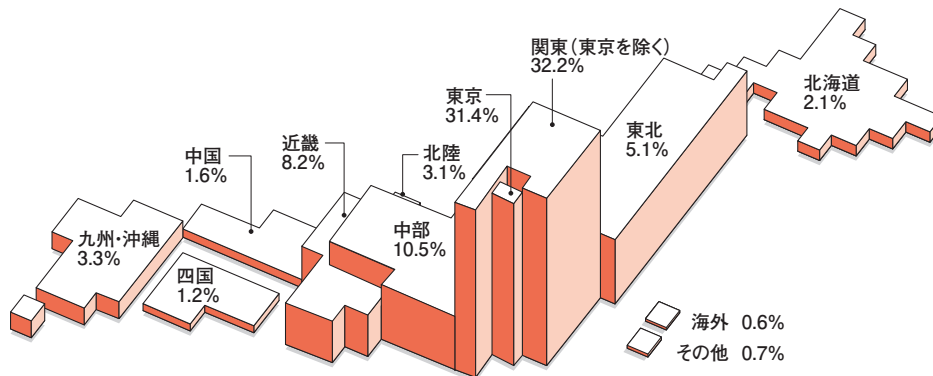
11. 2023モバックスショウの内容評価

「期待通りの充実した出品内容だった」が91.8%、「製品比較」、「実演」、「資料収集」でも80%以上の高評価を受けたことから、来場者満足度の高さがうかがえる。

12. 設備投資計画

依然として先行き不透明な経済状況にもかかわらず、「積極的に年内を考えている」が17.9%、「1～2年後を考えている」が27.6%となり、設備投資に積極的なユーザーの割合が前回2019東京開催より2.5ポイント上昇した。しかしながら、「今のところ考えていない」が21.3%、「わからない」が33.1%と、現下の厳しい状況下で設備投資に慎重な姿勢もうかがえる。

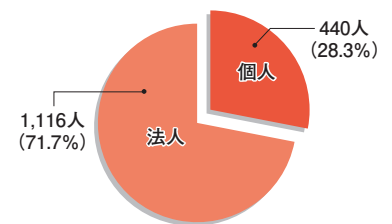
Q1 あなたの勤務先所在地は



Q2 あなたの勤務先の業種は

製パン業関係	575人	37.0%
製菓業関係	359人	23.1%
その他の食品製造業	152人	9.8%
外食・流通業	69人	4.4%
商社・代理店	137人	8.8%
機械メーカー	58人	3.7%
その他	206人	13.2%

Q3 あなたの勤務先の業態は



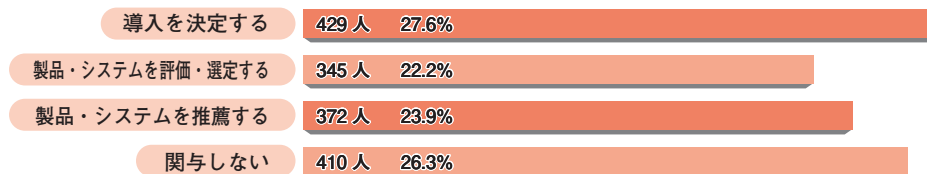
Q4 あなたの職務は

経営・管理	381人	24.5%
製造	530人	34.1%
営業	213人	13.7%
開発・企画	255人	16.4%
購買	46人	3.0%
その他	131人	8.4%

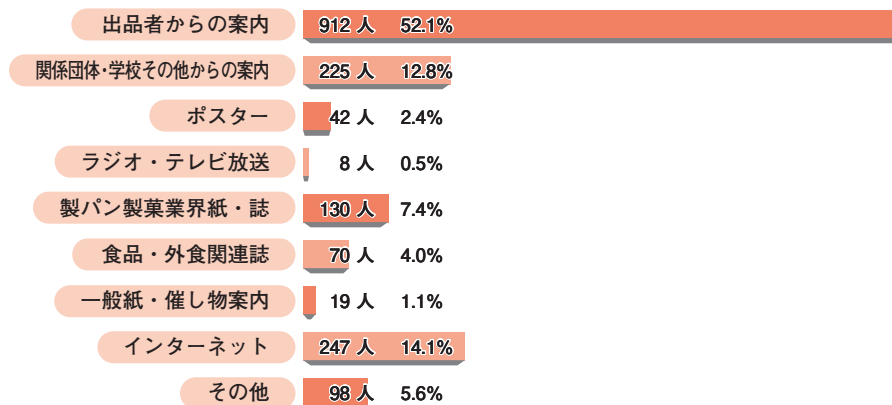
Q5 あなたの年齢は

20歳未満	16人	1.0%
20歳代	221人	14.2%
30歳代	306人	19.7%
40歳代	398人	25.6%
50歳代	374人	24.0%
60歳以上	241人	15.5%

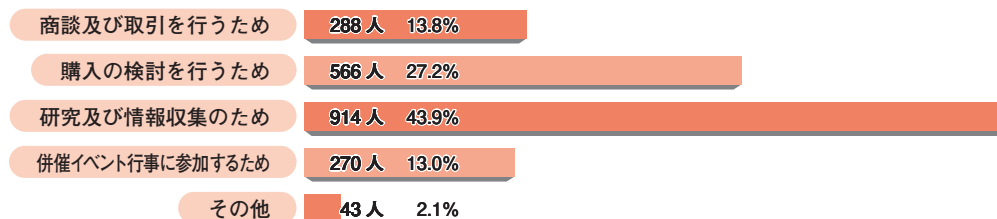
Q6 製品導入に関するあなたの立場は



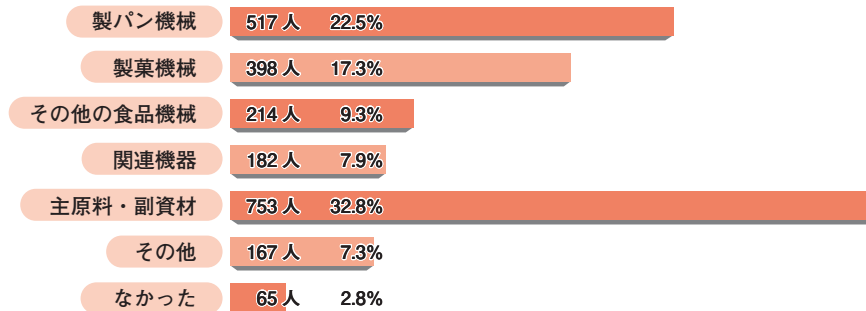
Q7 2023モバックスウを何で知りましたか(複数回答)



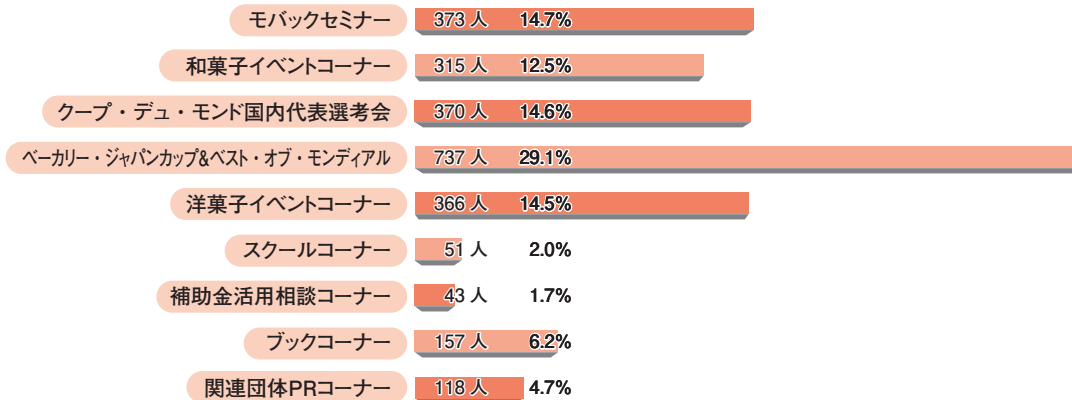
Q8 主な来場目的は、次のうちどれですか(複数回答)



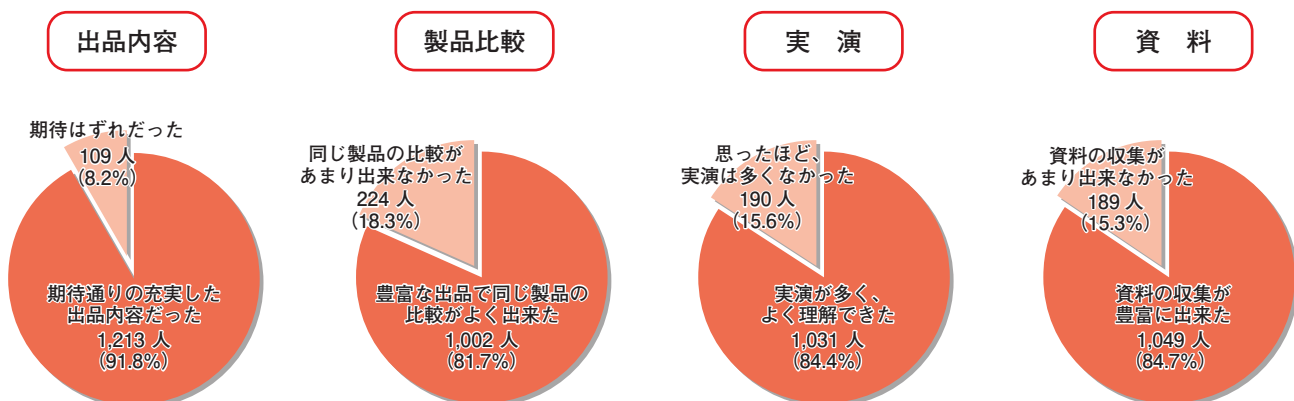
Q9 目的にかなったものがありましたか（複数回答）



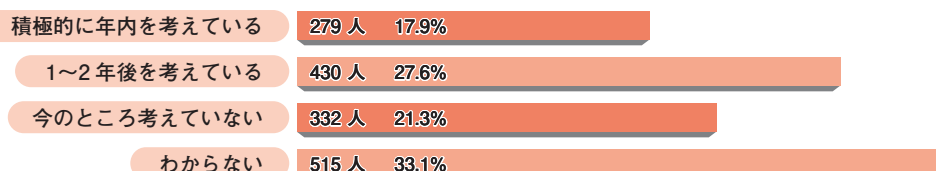
Q10 併催行事（イベント）について、良かったものについて○印をおつけください（複数回答）



Q11 2023モバックショウをご覧いただき、あてはまる項目がありましたら○印をおつけください



Q12 今後の設備投資計画についてお考えをおたずねします



1. 勤務先所在地

	開催地 (東京又は大阪)	開催地周辺 (開催地除く)	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州 沖縄	海外 その他
第21回2009大阪	43.7%	31.0%	0.8%	0.4%	4.2%	6.0%	1.8%	74.7%	6.0%	2.0%	1.4%	2.9%
第22回2011東京	31.5%	38.7%	0.9%	3.9%	70.2%	7.2%	3.0%	5.8%	3.7%	0.5%	2.6%	2.3%
第23回2013大阪	39.1%	31.6%	0.9%	0.6%	4.3%	6.6%	2.1%	70.7%	5.6%	4.0%	3.6%	1.6%
第24回2015東京	33.3%	38.3%	2.1%	3.1%	71.6%	7.2%	1.9%	6.4%	2.4%	1.3%	2.4%	1.7%
第25回2017大阪	35.6%	27.3%	0.9%	0.4%	7.0%	9.0%	2.0%	62.9%	6.8%	3.8%	5.4%	1.8%
第26回2019東京	32.5%	37.1%	1.3%	3.0%	69.6%	8.3%	2.3%	6.3%	3.3%	0.8%	2.9%	2.2%
第27回2021大阪	48.0%	28.9%	0.6%	0.3%	7.3%	7.0%	1.1%	76.9%	2.3%	0.7%	2.9%	0.8%
第28回2023東京	31.4%	32.2%	2.1%	5.1%	63.6%	10.5%	3.1%	8.2%	1.6%	1.2%	3.3%	1.3%

2. 勤務先業種

	製パン業関係	製菓業関係	その他の食品関係	外食・流通業	商社・代理店	機械メーカー	その他
第21回2009大阪	31.2%	27.7%	10.1%	9.4%	5.8%	5.2%	10.6%
第22回2011東京	31.7%	29.4%	10.5%	5.2%	8.4%	4.7%	10.1%
第23回2013大阪	29.7%	23.7%	9.2%	5.9%	13.4%	3.2%	14.9%
第24回2015東京	33.5%	24.6%	10.2%	5.3%	8.3%	4.5%	13.6%
第25回2017大阪	29.2%	21.6%	9.6%	5.9%	11.0%	6.1%	16.6%
第26回2019東京	35.3%	20.5%	10.0%	3.9%	9.2%	4.6%	16.4%
第27回2021大阪	30.1%	24.6%	7.4%	4.8%	9.9%	5.9%	17.4%
第28回2023東京	37.0%	23.1%	9.8%	4.4%	8.8%	3.7%	13.2%

3. 職務

	経営・管理	製造	営業	開発・企画	購買	その他
第21回2009大阪	19.7%	38.4%	18.5%	7.6%	3.9%	11.9%
第22回2011東京	20.0%	34.3%	17.9%	12.4%	4.6%	10.8%
第23回2013大阪	17.9%	35.2%	15.5%	8.4%	3.2%	19.8%
第24回2015東京	23.1%	31.1%	15.9%	12.5%	3.2%	14.1%
第25回2017大阪	19.9%	33.9%	17.8%	10.4%	3.8%	14.2%
第26回2019東京	24.1%	31.4%	16.0%	13.4%	1.9%	13.2%
第27回2021大阪	23.6%	31.0%	19.0%	10.2%	3.0%	13.2%
第28回2023東京	24.5%	34.1%	13.7%	16.4%	3.0%	8.4%

4. 年齢

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
第21回2009大阪	1.5%	18.2%	30.9%	22.3%	15.2%	11.9%
第22回2011東京	2.3%	14.5%	29.6%	25.4%	16.7%	11.5%
第23回2013大阪	2.2%	17.1%	24.8%	25.9%	17.7%	12.3%
第24回2015東京	2.1%	14.9%	23.0%	27.6%	20.0%	12.4%
第25回2017大阪	3.1%	16.2%	23.1%	28.4%	16.8%	12.4%
第26回2019東京	0.9%	11.5%	21.2%	30.2%	23.1%	13.1%
第27回2021大阪	2.3%	17.3%	20.2%	28.3%	22.6%	9.4%
第28回2023東京	1.0%	14.2%	19.7%	25.6%	24.0%	15.5%

5. モバックショウを何で知りましたか。(複数回答)

	取引先等 からの案内	組合・団体	ポスター	ラジオ・ テレビ	業界紙誌	新 聞	インター ネット	その他
第21回2009大阪	51.1%	13.2%	2.1%	2.4%	14.5%	2.5%	7.1%	7.0%
第22回2011東京	55.7%	14.5%	1.7%	0.7%	13.2%	1.8%	7.9%	4.4%
第23回2013大阪	50.1%	14.7%	2.4%	0.6%	13.0%	1.2%	9.9%	8.0%
第24回2015東京	56.7%	13.5%	1.1%	0.3%	10.9%	2.4%	8.6%	6.5%
第25回2017大阪	56.6%	13.6%	2.4%	0.9%	7.7%	3.6%	8.5%	6.7%
第26回2019東京	55.1%	12.1%	1.9%	0.5%	11.4%	1.1%	11.7%	6.2%
第27回2021大阪	48.8%	14.0%	2.1%	0.4%	8.5%	1.2%	17.3%	7.6%
第28回2023東京	52.1%	12.8%	2.4%	0.5%	11.4%	1.1%	14.1%	5.6%

6. 目的にかなったものがありましたか。(複数回答)

	製パン機械	製菓機械	その他の食品機械	関連機器	主原料・副資材	その他	なかった
第21回2009大阪	17.5%	23.2%	10.7%	9.2%	25.9%	9.3%	4.2%
第22回2011東京	18.1%	22.3%	8.9%	7.6%	31.0%	8.5%	3.7%
第23回2013大阪	19.1%	19.4%	10.5%	7.0%	31.8%	9.5%	2.7%
第24回2015東京	19.8%	17.7%	9.6%	8.7%	31.7%	9.5%	3.0%
第25回2017大阪	19.5%	19.0%	10.8%	9.0%	29.4%	8.3%	4.0%
第26回2019東京	21.3%	18.6%	9.3%	8.5%	31.9%	7.6%	2.8%
第27回2021大阪	21.1%	19.4%	8.8%	9.3%	25.1%	8.9%	7.4%
第28回2023東京	22.5%	17.3%	9.3%	7.9%	32.8%	7.3%	2.8%

(株)愛工舎製作所 愛知電熱(株) アイプラント(株) アサヒ装設(株) (株)旭屋出版 (有)麻布精機製作所 アタックベース(株) (有)アトリエケー (株)アニー アラム(株) (株)アリガ (株)飯田製作所 イーデーエム(株) 伊藤忠食糧(株) iba 茨木精機(株) (株)ウィンター・ハルター・ジャパン (有)ウエスト (株)UNO (株)梅林機械 (株)エコノス・ジャパン エスケーミキサー(株) (株)エヌワイビー エバリッチエンタープライズ(有) FHA (株)エフ・エム・アイ 江別製粉(株) (株)エムエスティ MSD商事(株) 安祥酵母股份有限公司 (株)遠藤製館 (株)遠藤孝商店 大石産業(株) (有)大久保商会 (有)大倉集機 大阪ポリエチレン販売(株) 大森機械工業(株) (株)オオヤマフーズマシナリー オサ機械(株) (株)オシキリ 小田象製粉(株) (株)オリーヴドゥリュック 国倉機械廠有限公司 (株)カジワラ (株)型久堂 (株)鎌田機械製作所 (株)カミナシ カリフォルニア・レーズン協会 カルピジャーニ・ジャパン(株) (株)関西久保長 関東混合機工業(株) (株)キーエンス (株)北原産業 (株)北村製作所 キッコーマン食品(株) 機能素材(株) キムラシール(株) (株)久電舎 共立プラント工業(株)	冠宇機械廠有限公司 クイック・ロック・ジャパン(株) (株)楠沢電機製作所 (株)熊本玄米研究所 熊本製粉(株) クリーンレーザージャパン(株) グリコ栄養食品(株) (株)クレオ (株)グローアップ 群馬製粉(株) (有)光陽機械製作所 (株)コガサン (株)コトブキベーキングマシン (株)コバード (有)小松鋳型製作所 (株)コマツ製作所 サマック(株) (株)三協 (株)三共技研 (株)サンクラフト 三幸機械(株) 三能ジャパン食品器具(株) (株)シートス シービーエム(株) シール栄登(株) (株)七洋製作所 (株)品川工業所 (株)柴田書店 (株)ジャーマンサービス (株)ジャパンシステム 汕頭市陵海吸塑包裝廠有限公司 昭和化工(株) 昭和産業(株) (株)スドウ スペイン大使館経済商務部 (株)西友エンジニアリング (株)セゾン保険サービス ゼネラルバックカー(株) 七堡企業有限公司 全国菓子工業組合連合会 (株)ソディック ソントンホールディングス(株) 大英技研(株) (株)タイキ (株)大進 ダイヤ冷ケース(株) 大和貿易(株) 大和冷機工業(株) (株)高砂 多賀電気(株) タカナシ販売(株) (株)タカハシ 滝川工業(株) 竹本油脂(株) (株)多田フィロソフィ (株)館山 (株)田中食品興業所 タニコー(株) 谷沢菓機工業(株)	(株)タヌマ (一社)中部包装食品機械工業会 (株)チョコヴィック・ジャパン チョコマジャパン(株) 千代田金属工業(株) ツカサ工業(株) 月島食品工業(株) (株)ツジ・キカイ T&Mテクノロジー(株) DKSHマーケットエクспанション サービスジャパン(株) (有)テックヨロズ (株)寺岡精工 テラダ・トレーディング(株) (株)デリコジャパン 東京食品機械(株) (株)トーダイ 戸倉商事(株) 鳥越製粉(株) 中井機械工業(株) (株)中西製作所 NASCO(株) (株)浪華電熱機製作所 日仏商事(株) 日清製粉(株) (株)ニッポン 日本工業刃物(株) (一社)日本食品機械工業会 (株)日本食糧新聞社 (株)日本動熱機製作所 日本ニーダー(株) (一社)日本パン技術研究所／(株)J・I・B (一社)日本包装機械工業会 (公社)日本包装技術協会 (株)日本包装リース 日本緑茶センター(株) (株)ニューマインド (株)ネクスト (株)バイオニア風力機 ハイテック(株) ハクラ精機(株) パケ ドゥ ソレイユ 橋田機工(株) パシフィック洋行(株) ハバジツ日本(株) ビクトリノックスジャパン(株) 日の本穀粉(株) (株)平野製作所 (株)ファインテック フクシマガリレイ(株) (株)フジ (株)フジイ機械製作所 (株)フジキカイ (株)フジサワ・マルゼン 富士島工機(株) (株)不二商会 不二製油(株) (株)フツパー (株)フライテクノ	フランス見本市協会 ブルーマチックジャパン(株) 古河工業(株) (株)古川製作所 (株)ブレイン 平和製粉(株) (株)ベーカーエンジニアリング (株)ベーカーズプロダクション Bakery China (株)保坂製作所 布袋食糧販売(株) (株)前田商店 正城機械(株) (株)マスターマインド (株)マスタックマシナリー 増田煉瓦(株) (株)松山丸三 (株)マトファー・ジャパン (株)マルカ (株)マルゼンブック (株)丸菱関東販売 (株)ミコヤ香商 (株)水内ゴム 三鈴工機(株) 三菱商事ライフサイエンス(株) 三ツ星ベルト(株) (有)明起商会 森川フードマシ(株) 森永商事(株) (株)ヤナギヤ ヤマコー(株) 山崎製パン(株) (株)山田製作所 (株)ヤマニパッケージ 山本ビニター(株) Unifiller Japan(株) 横浜油脂工業(株) 横山香料(株) 横山製粉(株) (株)ヨシダキカイ (株)よし与工房 (株)ヨロツ ラッキーコーヒーマシ(株) 理研ビタミン(株) (株)隆祥房 ルーツ貿易(株) Les Ambassadeurs du Pain du Japon レオン自動機(株) (株)ワールド精機 若林工業(株) 渡辺工業(株) (株)渡辺工業所
--	--	--	--

12

役員・実行委員会

役員

区分	氏名	会社名	役職名
理事長	増田 文治	(株)マスタックマシナリー	会 長
副理事長	原田 淳一	(有)光陽機械製作所	社 長
副理事長	梶原 秀浩	(株)カジワラ	社 長
専務理事	田中 利政	三幸機械(株)	社 長
常務理事	中井 節	中井機械工業(株)	社 長
常務理事	小林 博紀	(株)コバード	社 長
常務理事	若林 尚人	若林工業(株)	社 長
常務理事	竹島 実	レオン自動機(株)	常務執行役員
常務理事	鈴木 孝	(協)日本製パン製菓機械工業会	事務局長
理事	今本美智雄	(株)ベーカーズ・プロダクション	社 長
理事	大城 修一	(株)ワールド精機	社 長
理事	山本 雅弘	(株)浪華電熱機製作所	社 長
理事	牛窪 洋光	(株)愛工舎製作所	社 長
理事	青木 康哲	日本工業刃物(株)	社 長
理事	北村 和大	(株)北村製作所	社 長
理事	山田 太	(株)山田製作所	社 長
理事	宮川 恵之	(株)三協	社 長
理事	筒井ミシェル	日仏商事(株)	社 長
理事	飯田 勉	(株)飯田製作所	社 長
理事	奥野 真一	(株)コトブキベーキングマシン	社 長
理事	林 純一	関東混合機工業(株)	社 長
理事	久川 孝之	(株)型久堂	社 長
理事	丸田 光浩	正城機械(株)	社 長
理事	谷沢 俊哉	谷沢菓機工業(株)	常 務
監事	大山 裕	(株)オオヤマフーズマシナリー	社 長
監事	菅 泰孝	茨木精機(株)	社 長
相談役	林 孝司	関東混合機工業(株)	会 長
//	谷沢 修次	谷沢菓機工業(株)	社 長

2023モバックショウ実行委員会

区分	氏名	会社名	役職名
実行委員長	若林 尚人	若林工業(株)	社 長
実行副委員長	田中 利政	三幸機械(株)	社 長
実行副委員長	小林 博紀	(株)コバード	社 長
出品委員長	青木 康哲	日本工業刃物(株)	社 長
出品副委員長	丸田 光浩	正城機械(株)	社 長
出品副委員長	谷沢 俊哉	谷沢菓機工業(株)	常 務
出品副委員長	北村 和大	(株)北村製作所	社 長
会場委員長	飯田 勉	(株)飯田製作所	社 長
会場副委員長	白根 慶治	ルーツ貿易(株)	社 長
会場副委員長	鶴岡 良太	(株)鎌田機械製作所	常 務
会場副委員長	山田 太	(株)山田製作所	社 長
広報委員長	宮川 恵之	(株)三協	社 長
広報副委員長	林 純一	関東混合機工業(株)	社 長
広報副委員長	吉田 和宏	千代田金属工業(株)	社 長
広報副委員長	奥野 真一	(株)コトブキベーキングマシン	社 長
渉外委員長	牛窪 洋光	(株)愛工舎製作所	社 長
渉外副委員長	竹島 実	レオン自動機(株)	常務執行役員
渉外副委員長	太田 和隆	ダイヤ冷ケース(株)	社 長
渉外副委員長	筒井ミシェル	日仏商事(株)	社 長
事務局長	鈴木 孝	日本製パン製菓機械工業会	常務理事
事務局次長	黒木 利明	日本製パン製菓機械工業会	
事務局課長	有賀 義訓	日本製パン製菓機械工業会	
事務局主任	神戸 光高	日本製パン製菓機械工業会	
事務局	鈴木 和子	日本製パン製菓機械工業会	

次回大阪開催のご案内

MOBAC SHOW 2025

2025年2月18日(火) — 2月21日(金) 予定
インテックス大阪

主 催



日本製パン製菓機械工業会

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目18番2号 タツビル
TEL.03-6673-4333 FAX.03-6673-4568
JAPAN BAKERY AND CONFECTIONERY MACHINERY MANUFACTURERS' ASSOCIATION
TATSU BLDG, 1-18-2, GINZA, CHUO-KU, TOKYO, 104-0061, JAPAN
URL:<https://www.jbcm.or.jp> E-mail:mobac@jbcm.or.jp